

令和7年度外部評価 事業評価シート

No	2	事業名	自転車活用推進事業（内、シェアサイクル）
----	---	-----	----------------------

所属	都市整備部 都市計画課 総合交通係	事業開始年度	令和5年度
事業内容	シェアサイクル事業は、24時間利用が可能で、スマートフォンアプリ等で利用予約できる、電動アシスト付き自転車のシェアリングサービスとして、市内主要駅や市役所などの公共施設、大型商業施設などに設置しています。		
目的	既存の公共交通を補完する移動手段の一つとして、自転車のシェアリングサービスを実施し、自転車活用を推進します。		
根拠法令等	自転車活用推進法		
総合計画	分野別計画13 住環境		
関連事業			
事業の必要性	安城市地域公共交通計画にて、自転車のシェアリングサービスを公共交通の一つに位置付け、本市の平坦な地形と市内を縦断する明治用水緑道など恵まれた自転車利用環境を活かした自転車の活用を進めています。 24時間利用可能な電動アシスト付き自転車によるシェアサイクルは、鉄道やバスからの二次交通としてのまちなかの移動だけでなく、鉄道やバスが運行していない地域や時間帯における移動需要にも対応しています。 今後とも市民の生活の利便性を確保するためには、本市の公共交通ネットワークを維持・活性化することが必要であり、それを実現するためにも、シェアサイクルが担う移動の役割を果たすことが必要です。		

【実施状況】どのような活動をしてきましたか

活動実績	<令和5年度> 利用回数：3,539回 ・10月23日 シェアサイクル事業開始 (全国で同一のアプリで利用できる「HELLO CYCLING」を導入) 利用料金：50円/15分(1,000円/12時間) (先行して導入されている岡崎市との相互利用を想定し、同じ料金設定) ⇒11ポート(63ラック)、自転車36台 ・1月10日 U.F.Jから4ラック、自転車2台寄贈 ・11日 新安城駅南口、南安城駅改札前、アンフォーレにポート新設 ⇒14ポート(76ラック)、自転車38台 <令和6年度> 利用回数：16,721回 ・5月16日 安城コロナワールド、安城市歴史博物館にポート新設 ⇒16ポート(90ラック)、自転車45台 ・1月23日 新幹線三河安城駅 南口にポート新設 デンパークのポートを正面玄関に移設 ⇒17ポート(94ラック)、自転車47台 <令和7年度> 4月～6月利用回数：約9,300回 ・4月3日 さくら庁舎、名鉄北安城駅に社会実験ポートを設置 JR安城駅北口等のラック数変更 ・4月18日 ららぽーと安城の東駐輪場及び北駐輪場に充電ポート新設 ⇒22ポート(122ラック)、自転車61台 ・6月20日 J.Aあいち中央から4ラック、自転車2台寄贈⇒でんまるしえ新設 ⇒23ポート(126ラック)、自転車63台
------	--

【事業費】どのくらい市税等の一般財源が投入されていますか。どれくらい費用が掛かっていますか。

No	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	① 事業費(決算額) (千円)	4,826	16,133	5,151
年間事業費等の推移	事業費内訳			
	シェアサイクル機器導入費		10,144	2,195
	シェアサイクル管理費		2,898	514
	成果報酬費(利用料の70%)		709	2,442
	レンタサイクル委託料	3,696	1,873	
	レンタサイクルポート使用料	220	110	
財源内訳	レンタサイクル修繕・点検等手数料	910	399	
	② 人件費(従事職員数×6,600千円 令和6年度からは6,700千円) 従事職員数 (人)	3,300	3,300	1,340
	③ 総事業費(①+②) (千円)	8,126	19,433	6,491
	一般財源 (千円)	4,826	8,621	210
財源内訳	特定財源(国庫補助・利用料) (千円)		※7,512	※4,941
	財源合計 (千円)	4,826	16,133	5,151
		※利用料のみ	1,012	3,587

【活動指標】成果を達成するために必要な活動とその量

	令和6年度 (実績)	令和7年度 (目標)	令和8年度 (目標)
シェアサイクルポート数	17ポート	23ポート	24ポート
ラック数 (導入自転車台数)	94ラック (47台)	126ラック (63台)	132ラック (66台)

【成果指標】この事業が目指す姿と目標値

	令和6年度 (実績)	令和7年度 (目標)	令和8年度 (目標)
シェアサイクルの利用回数 (市内ポートで貸出又は返却された数)	16,721回	25,300回	26,500回
自転車回転数 (利用回数÷365日÷ラック数の半数)	1.02	1.1	1.1

【課題】成果を達成する上で、課題・障壁となっているものは何ですか

課題	活動実績・事業成果等を踏まえて記入 まちなかを中心にシェアサイクルポートの設置を進めたことで利用が進み、令和6年度は自転車回転数の全国平均1.0を超えました。また、市民から新たなポートの設置を望む声上がるなど、事業の拡大が期待されています。 公共交通として、まちなかから離れた居住地域の移動需要を考慮する必要があることから、利用率を保ちながら地域拡大が図られるかが課題と考えています。
----	--

【論点】課題・障壁を取り除くための取組内容

外部評価での論点	成果指標を達成するためには、シェアサイクルポートの配置をまちなかの目的地となりうる施設などに対して、一定の密度を確保することが効果的です。 現在の利用状況から、鉄道やバスからの二次交通としての利用も多く見受けられます。今後さらに市民生活の利便性を向上させるため、郊外に社会実験ポートを設置し利用数を確認しつつ、既存ポートの利用の変化も合わせて分析し、ポートの増設場所を見定めながら進めます。
----------	--

令和7年度外部評価 事業評価シート

【参考比較】

法律や政令等により、市の裁量では、改善、廃止など変更ができない内容がある場合は、簡潔に記載してください。

シェアサイクル/レンタサイクルの状況

岡崎市	＜シェアサイクル：24時間利用可＞ システム事業者：OpenStreet株式会社 事業主体：岡崎市観光協会 事業規模：23ポート、189ラック 利用料金：50円／15分（1,000円／12時間）
刈谷市	＜レンタサイクル：10:00～18:00＞ 事業主体：刈谷市観光協会 事業規模：5台（電動アシスト付き自転車） ※貸出・返却は観光案内所のみ 利用料金：無料
知立市	＜レンタサイクル：8:30～17:00（19:00）＞ 事業主体：知立市経済課 事業規模：知立市役所3台 知立駅駐輪場12台 ※貸出・返却は観光案内所のみ 利用料金：無料
蒲郡市	＜レンタサイクル①：9:00～17:00＞ 事業主体：蒲郡市交通防犯課（蒲郡線活性化協議会） 事業規模：40台（4駅×10台、無料） ＜レンタサイクル②：9:30～16:30＞ 事業主体：蒲郡市観光協会 事業規模：5台（1日1000円） ※民間によるシェアサイクル展開（システムOpenStreet）

他市の
実施状況等

経年の状況
(事業開始の経緯
や改善の経緯)

「シェアサイクル」の導入以前には、有人管理で市内の複数のポートで貸出・返却ができる、無料の自転車のシェアリングサービス「レンタサイクル」を実施していました。

「レンタサイクル」は、平成16年の事業開始から、ポートの増設に合わせて利用も増加し、平成28年度には最大の7,378回の利用がありました。

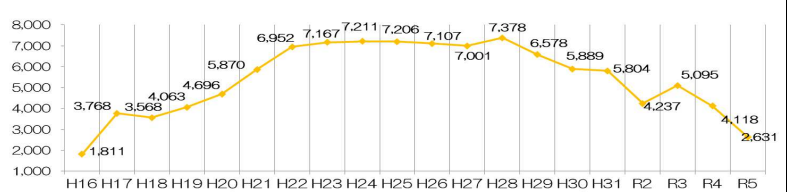
しかし近年は、有人管理による利用時間の制限や、事前に利用の可否が分からないことなど、不便な点が目立ち始めたことに起因して利用が低下するとともに、人件費の増加による事業費の増加などの課題が生じてきました。

そこで、令和5年9月にて「レンタサイクル」を終了し、同年10月23日から、ICTを活用した24時間利用が可能で、スマートフォンアプリ等で利用予約できる、電動アシスト付自転車のシェアリングサービス「シェアサイクル」に移行しました。

レンタサイクル事業経緯

年	月	レンタサイクル
平成14年	8月	市制50周年記念「子ども議会」にて、JR安城駅・デンパークに自転車の無料貸出所を設け、放置自転車をリサイクルし、市民や観光客へ貸し出す提案を受ける
		愛知県が策定した「あいち新世紀自動車環境戦略」の「交通流円滑化・交通量低減作戦」の一環として行なった自転車レンタルモデル事業に指定される
平成16年	7月	JR安城駅、デンパークの2ポートで事業開始
平成17年	3月	桜井公民館ポート新設
平成19年	4月	市役所・中部公民館・クリエーションプラザにポート新設
		㈱ホンイメガネより、自転車10台・案内看板の寄附を受ける
	12月	堀内公園にポート新設
		安城ロータリークラブより、堀内公園ポート用小屋、自転車2台、ヘルメット2個の寄附を受ける
平成21年	2月	名鉄新安城駅・JR三河安城駅にポート新設
平成22年	1月	名鉄南安城駅にポート新設
平成23年	6月	電動アシスト自転車（シニア向け）を試験導入
		安城市役所・中部公民館で、平成24年3月末まで実施
	8月	水のかんきょう学習館にポート新設
平成24年	11月	クリエーションプラザのポート廃止（10月末まで実施）
平成26年	1月	北部公民館にポート新設
令和3年	4月	委託先の民間駐輪場の有人管理時間が変更となったため 新安城駅ポートの利用時間を「9時～15時半」から「9時～正午」へ変更
令和4年	4月	民間駐輪場廃業のため、南安城駅ポートを移設（⇒放置自転車保管所）
令和5年	9月	レンタサイクル事業終了（9月30日まで実施）

レンタサイクル利用回数の推移



※R5年の利用回数は9月30日までの値